

自宅で漏水していませんか？

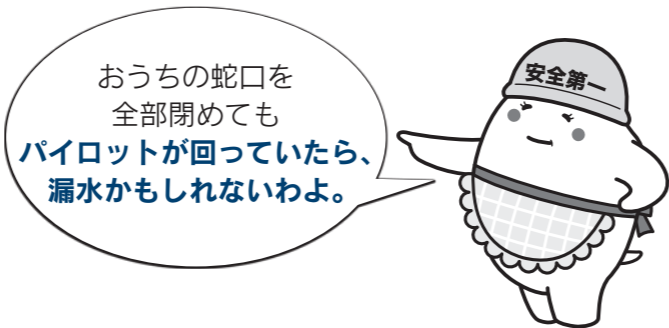
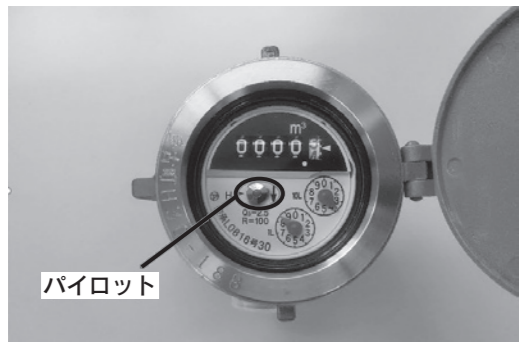
知らず知らずのうちに、ご自宅で漏水している場合があります。よくある質問をご紹介しますので、一度お確かめください。

Q. 宅内漏水になると、どのようなことが起こりますか？

A. 前回の検針時と比べて水道料金が著しく高くなることや、配管がある地面や壁面、タイルがぬれていることがあります。

Q. 宅内漏水はどのように確認できますか？

- A. ①初めに、宅内にある蛇口をすべて閉めてください。
②メーターボックス内にある、メーターのパイロット(銀色の羽根車)の動きを確認してください。



Q. 修理はどこに依頼できますか？

A. 宅内漏水の修繕工事は、町指定工事店のみの取り扱いとなります。詳しくは、町ホームページをご確認ください。



町ホームページはこちら

寒い冬には、水道管の凍結にご注意を

Q. 水道管の凍結を防ぐためには？

A. 水道管や蛇口の部分を発泡スチロール製の保温材・布類で覆うなどの処置を行い、早めに凍結防止の準備をお願いします。

お問合せ●生活環境課水道係 ☎ 76-5406

デジタル技術で行政サービスの向上を目指します！

デジタル技術を活用し、新たな社会の仕組みを生み出すDX(デジタルトランスフォーメーション)が進展中、多古町ではさらなる行政サービスの向上を図るため、役場内に「多古町DX推進本部」を設置し、DXの推進に取り組んでいます。

今後、業務上のデジタル化を進め、窓口における手続きの省略化や申請のオンライン化、待ち時間の短縮などに取り組み、町民の皆さんが利用しやすい「町民ファーストな多古町役場」を目指していきます。



10月5日に開催されたキックオフミーティングの様子

お問合せ●企画政策課デジタル推進係 ☎ 76-5417

明治安田生命保険相互会社成田支社から寄付をいただきました

10月4日に「私の地元応援金」「多古米グランプリ助成金」贈呈式が行われました。「私の地元応援金」は多古町へ、「多古米グランプリ助成金」は多古米グランプリ実行委員会へ、それぞれ寄付をいただきました。

今回の寄付は「地元の元気プロジェクト」の一環で、「健康」と「元気」を届けることを目的として始まった取り組みです。会社と従業員の方々の募金から成る今回の寄付には、地元を応援したいという思いが込められています。

いただいた寄付金は町政、イベント運営に役立てていきます。



いざというときに備えてー多古町防災訓練ー

10月15日、町民体育館で多古地区の皆さんを対象に、自然災害を想定した防災訓練が行われ、住民や関係団体を含めた約190人が参加しました。消火訓練、AEDを使用した人命救助方法、段ボールベッドの作り方を体験し、災害時における行動の大切さを学びました。

日頃から災害に備え地域一体となって取り組み、そして自分の身は自分で守るため、いざというときにご自身がどう行動していくかを考えていくことが重要です。



消防署員・団員の指導のもと消火訓練

AEDを使用した心肺蘇生訓練

ウクライナ人道危機救援金の受付状況



本年度の4月よりご支援いただいた募金額は、**378,582円**(10月31日時点)です。ご協力ありがとうございます。皆さまからお預かりした募金は、日本赤十字社を通じてウクライナ人道危機対応および救援活動支援のために使われます。

令和5年3月まで受付を予定しておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

募金箱設置場所●①住民課窓口
②コミュニティプラザ事務室窓口

お問合せ●保健福祉課福祉係 ☎ 76-3185